



震災前、富岡町で新町すみれ学級の代表を務め、PTA活動や母の会の活動など町の活動に積極的に参加されていた手塚さんにお会いしました。

現在はご主人といわき市にお住まいですが、町と一緒に活動していた仲間とは今も交流を続けています。震災前に少年補導員となっていましたが、現在はいわき市でお手伝いをしていることがあります。震災はつらく悲しい出来事ですが、震災によって学んだこともたくさんあり、たとえば、「人との出会いは一期一会、大切にしなければならない」ということは改めて心に刻みつけられたと話されました。幸運のハードルも震災後は下がり、「人への感謝、物事への感謝」がますます自然に湧いてきて相手に優しくすることが出来るようになったとのこと…手塚さんがモットーとしている「明るく優しく、温かく」を表すような笑顔に心が和みました。

富岡町の皆さんに一言をお願いすると、「精一杯生きている自分を褒め称え、側にいる人にちょっとだけ優しい声をかけてあげることができるといいですね~富岡町の人って温かい人が多いですからね。」と話されました。

### サロン紹介 ~いわき四倉交流サロン~

前号でご紹介させて頂きました「いわき平交流サロン」に続いて昨年12月にオープンしました「いわき四倉交流サロン」。今回は、その四倉交流サロンのスタッフを紹介します。毎月いろいろな催事を企画し、スタッフ一同お待ちしておりますので、ぜひ皆さんご利用下さい。



### 読者の声~お葉書をいただきました~

2月下旬県内にお住いの方からお葉書をいただきました。(一部抜粋)

「このような恩恵を受けられない遠隔に避難している住民には、かえって疎外感が増しますます孤立するような感じになって仕方がない。私ども住民は、好んで遠いところの不便なところの借上げ住宅に避難しているわけではない。家族に仮設に住めない事情があったからである。私たちのような立場の者たちがたくさんいるということを考えて編集をすべきでないだろうか。」

お葉書をいただいた方のお気持ちを思うと心が痛みます。

このお葉書をいただき、センターではスタッフ一同改めて考えました。

「みでやっぺ」は何の為に作っているのだろう?「みでやっぺ」が誕生したのは避難所であった、ビッグパレットの中で少しでも情報がいきわたるように、避難所の中で一人一人に手渡して毎週配っていました。今は町の広報紙と共に全町民の世帯に届くようになり、様々な催のご案内もできるだけ広範囲にわたるようにと考えていますが、町民の約30%が県外に避難し、県内も各地に離散している中なかなかすべての場所に支援がいきわたらないのが現実です。

皆さんご存知のように、昨年はようやくいわき市にも富岡町の交流拠点となる交流サロンが、3ヵ所開設されました。今後も町当局と連携し、できることから、少しづつみんなの声に耳を傾け、心を寄せながら活動していくらと思っています。

このようなご意見をいただき、スタッフ一同心よりありがとうございます。今後とも、この生活が続く限り、私どもおだがいさまセンタースタッフはみなさんの一番近い存在でいられるよう、頑張って行きたいと考えています。今後ともよろしくお願ひいたします。

### 富岡町生活復興支援おだがいさまセンター

(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内) 場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)

電話 024-935-3332 FAX 024-935-3334

制作 バズ・クリエイターズ

ブログ http://odagaisama.com/ ツイッター http://twitter.com/odagaisama

QRコードは[こちら](#)

### いってやっぺみでやっぺ お知らせコーナー

3月下旬  
4月上旬

#### ●味の素料理教室

日 時 3月23日(土) 午前10時00分~午後2時00分  
場 所 南一丁目応急仮設内集会所  
参加料 無料  
申込み 24名  
問合せ TEL:024-935-3332(おだがいさまセンター)

#### ●味の素料理教室&男の料理教室

日 時 3月24日(日)  
味の素料理教室 午前10時00分~午後1時30分  
味の素・男の料理教室 午後2時00分~午後5時00分  
場 所 おだがいさまセンター  
参加費 無料  
申込み 各24名(問合せ先へ)  
問合せ TEL:024-935-3332(おだがいさまセンター)

#### ●足湯

日 時 3/20(水) 午前10時30分~午後12時00分  
場 所 いわき泉玉露交流サロン  
日 時 3/23(土) 午後2時00分~午後3時30分  
場 所 おだがいさまセンター  
日 時 3/31(日) 午前10時30分~午後12時00分  
場 所 いわき平交流サロン  
問合せ TEL:024-935-3332(おだがいさまセンター)

#### ●ゆる体操

日 時 3月26日(火) 午前10時30分~午後12時00分  
場 所 いわき平交流サロン  
問合せ TEL:050-3608-2864(いわき平交流サロン)  
\*リンパの流れをよくして身体をゆるめていく体操です。  
リラックスしながら楽しめます。お気軽にどうぞ!

#### ●パッチワーク教室

日 時 3月29日(金) 午前10時00分から  
場 所 いわき四倉交流サロン  
参加料 500円  
申込み 申込制(問合せ先へ)  
問合せ TEL:0246-38-4355(いわき四倉交流サロン)

#### ●桜染め体験教室 ~桜の香りのするオリジナル絵馬しおりづくり

日 時 3月27日(水) 午後1時30分から  
場 所 いわき泉玉露交流サロン  
参加料 ハガキ代込で100円  
申込み 申込制(問合せ先へ)  
問合せ TEL:0246-38-4242(いわき玉露交流サロン)

#### ●喫茶つづじ

場 所 おだがいさまセンター  
日 時 3月 21日、23日、28日、30日  
4月 4日、6日、11日  
(毎回午前10時~12時)

場 所 南一丁目応急仮設集会所(富岡側)  
日 時 3月 19日、25日、26日、30日  
4月 1日、2日、6日、8日、9日  
(毎回午前10時~午後1時)

\*急きよ予定を変更する場合がありますので、ご了承下さい。

# みてやっぺ!

### 『富岡の空へ』上演



すてきな朗読に多くの拍手が!!



詩に感動…

2月23日(土)いわき芸術文化交流館アリオスにて音楽朗読劇『富岡の空へ』が上演されました。この朗読劇は日本舞踊藤富流紫扇会の会主佐藤紫華子さん著者「原発難民の詩」の詩集を題材に、脚本を富岡高の元校長で劇団「朗読集団10/パーセント」主宰の青木淑子さん(富岡町生活復興支援おだがいさまセンターアドバイザー)が担当しました。昨年10月にも郡山市のミューカルがくと館で上演されました。今回は富岡町民が最も多く避難しているいわき市での公演ということで「富岡の空へ上演実行委員」を立ち上げ、佐藤さん・青木さんを始め、元富岡高の音楽講師四家昌博さん・藤富流紫扇会・朗読集団10/パーセント・郡山市内の劇団など、多くのスタッフと、富岡町の企業の皆さんのが支援してくれました。

ださり公演が実現しました。ほぼ満席の230名で埋め尽くされた会場内は、原発事故に直面した避難者の心情や古里の被災状況などを表現した作品が朗読される間に美しいピアノの音色が奏でられ、来場者は胸を打たれた様子で聞き入っていました。佐藤さんの詩に、シンガーソングライターのタテタカコさんが作曲した「ふるさと」に合わせて踊りを紫扇会メンバー全員で披露するシーンもありました。鑑賞後のアンケートには「演ずる人も観る人も一生懸命で心が豊かになりました。」「今回の構成劇を更に発展させて創作芝居主体の劇作を期待します。」などの感想がありました。青木さんは「これからも避難先で一生懸命に生きている人たちの姿、避難生活の苦しい心情を多くの人に伝えたい」と話しています。

### 皆さんのおかげで1周年!!

富田仮設住宅内に「高齢者等サポート拠点おだがいさまセンター」が昨年の2月15日(水)に開所してから、多くの方々に支えられ無事に1周年を迎えることができました。ありがとうございます。今後ともおだがいさまセンターをよろしくお願いします。

1周年を記念として2月23日(土)、東邦銀行の文化活動団体による弦楽四重奏団「TOHOカルテット」のコンサートが開かれ、多くの方が訪れました。

演奏はモーツアルトの名曲から、弦楽器ではなかなか聞くことができない「暴れん坊将軍」「水戸黄門」などの時代劇ドラマの主題歌「となりのトトロ」などのスタジオジブリの名曲といった馴染みのある曲も披露して頂きました。

弦楽器の美しい音色に感動し、心身ともに癒されコンサートは大盛況でした。



## おだがいさまセンターライブフェスティバル

～富岡町復興応援ソング発表～



3月2日(土)おだがいさまセンターでライブフェスティバル～富岡町復興応援ソング発表～が行われました。

富岡町復興応援ソングはラジオふくしまが県内外に避難している富岡町民のみなさんが故郷を共有できる歌を作りたいという思いから、山佐株式会社にご協力をいただき製作することになり、富岡町民からも故郷の思い出を募集し、作詞を普天間かおりさん、作曲を村井敏朗さんそれぞれのシンガーソングライターが思いを込めて出来上がった曲が「桜舞う町で」です。

当日は、三遊亭圓福さんの、寄席の後、普天間さんと村井さんの生ライブが行われ、ケンちゃんシリーズで活躍した宮脇健さんもお祝いにかけつけてくださいました。また、その様子はラジオ福島で生中継され、会場には100人程の方が集まりました。曲が始まると、「春は夜の森春爛漫に…」の歌いだしから、涙をうかべ聞き入る姿が見られました。目をとじると、ふるさとの景色が一つ一つうかび、温かい気持ちになる。そして「広がる青空ふるさとへ続いている…」の言葉に元気が湧いてくる!!そんな曲です。ぜひ皆さんも聴いてみてください。

## FM便り

### パーソナリティ紹介～吉田 恵子さん～

毎回ゲストをお呼びして、  
楽しく放送しています!  
声がかかるたら  
気軽に参加して下さい



#### メッセージ受付中!

郵便 〒963-8041 郡山市富田町字若宮前32  
「おだがいさまFM」宛  
FAX 024-935-3334  
メール 下記「おだがいさまFM」HP内のメール  
フォームより送ってください  
「おだがいさまFM」HPアドレス <http://odfm.net/>



『板縫い絞り』の研修の様子

を紹介します。板縫い絞りとは、布を折りたたんで、その両面を板でしっかりと挟んで染めるもので、挟んだ板の部分は白抜きされ、再度板を挟んで染め上げると、キレイなコントラスト模様が浮かび上がります。高度な技術と経験が必要とされるため、完成の喜びもつかの間、染め上がり具合をチェックし合う姿は頗もしいです。トートバッグとして仕立て上げられた藍染めの優しい風合いが目を引きます。

## おだがいさま工房便り



### おだがいさまファーム通信

2月28日(木)郡山市富田町急仮設集会所にて、県中農林事務所と共に、第2回避難農業者等営農研修会が行われました。今回のテーマは、「野菜を作るコツを学ぼう」ということで前回も講師だった、福島県指導農業士の鈴木光一さんが野菜の特徴などを、実際に種をもつていただいて教えていただきました。その後、土づくりについて県中農林事務所職員の方からお話をいただきました。参加者の皆さんにお二人のお話しに、「なるほど!とても勉強になりました。」「鈴木さんのお話してくれた種や苗をぜひ購入したい。」という声が聞かれました。

少しづつですが、春めいています。ぜひ、春から畠隊のみなさんと一緒に畠をしませんか。ご連絡お待ちしています。

## ✿「桜舞う町で」✿

私のふるさとは今も胸に鮮やかに  
遠く離れても季節は巡れども  
潮騒聞ながらやさしい夢を見た  
桜舞う町であなたに会いたい

夏燃えさかる宵の火祭  
花爛漫に桜のトンネルをぬけて

春は夜の森掛声に高鳴る鼓動

桜舞う町であなたに会いたい

### ★視聴方法:ラジオ福島ホームページ よりダウンロード

(10,000ダウンロードまで無料でできます)

### ★「桜舞う町で」CDプレゼント応募方法

CD200枚いただきました。

ご希望の方は必ずはがきかFAXでお申込みください。(電話では受け付けておりません)

■申し込み期間:3月20日(水)～4月10日(水)まで

### ■記入内容:

- ①「桜舞う町で」CD希望 ②ご自分の住所
- ③ご自分の氏名 ④電話番号

■ハガキの場合:〒963-8041

福島県郡山市富田町字若宮前32

おだがいさまセンター宛

■FAXの場合:024-935-3334

## 新潟県鎧郷小学校「巣立ちの会」

もうすぐ卒業を迎える鎧郷小学校の6年生は、富岡町の私たちをいつも応援してくれました。その子供たちが親に感謝をする会「巣立ちの会」に「富岡町の方々」と招待してくれたのです。2月28日(木)に20名で参加してきました。

「巣立ちの会」では「宝物探しゲーム」と一緒に楽しみ、子供たちのマジックやダンスの披露、富岡町の「踊りの会」の方々の「麓山の火祭り」の踊りもあり、また子供たちから嬉しいメッセージもあって、心温まる時間を過ごしてきました。

約1年半の子供たちとの交流の中で、沢山の優しさと勇気をもらいました。これからは、子供たちの健やかな成長と幸せな事が沢山ありますようにと見守っていきたいと思います。また、5年生からも富岡町の方々との交流を続けていきたいという嬉しい言葉もありました。今後もこの「縁」を大切にしていこうと思います。



### みんなに会いたい!富岡町(神奈川県富岡町民交流懇談会)



2月18日(月)かながわ県民センターにおいて、第2回富岡町民交流懇談会が開催されました。この交流懇談会は、昨年9月にも行われましたが、その後も町民の皆さんとの「富岡の仲間」と会って近況を話したい」という声により実現しました。

当日は、町職員からのお知らせの後、町の様子のDVD鑑賞があり、その後、意見交換や交流懇談会を行われました。参加した町民からは、「今年は富岡の桜が見れるのだろうか?」という声も聞かれました。



### 商工会女性部・すいとん作り

今年1月に開所した富岡町高齢者サポートセンター“笑顔”で、2月16日(土)富岡町商工会女性部による“すいとん”が振る舞われました。すいとん作りには、マリーすいとんでお馴染みの“ならはのすいとん研究会”的な方々と西芳照シェフのご協力もあり、2種類のすいとん(さくらすいとん&酒粕すいとん)が出来ました。この日、訪れた住民の方も「おいしいねえ~」「体が温まった」とおかわりをされる方が多く、大盛況でした。

商工会女性部としては、「春のさくら祭りにさくらすいとんを!!と計画をしておりますので、皆さんお楽しみに!!」ということです。



生徒会長答辞

### 富岡高校卒業式

3月1日(金)富岡高校の卒業式が「パレセいいざか」で行われました。

震災後4カ所のサテライト校(福島市、いわき市、猪苗代町、静岡県三島市)にわたりて高校生活を送っている富高ですが、第59回卒業証書授与式には86名の卒業生が保護者、職員、来賓の方々に祝福されて、学窓を巣立っていました。今年の卒業生は、一年生が終わる3月11日に震災に会った学年で、富岡町と富岡高校で学校生活を送った最後の学年です。全校がバラバラになってしまっている中で「富高は一つ」を合い言葉に、それぞれの夢に向かって着々と歩いている生徒達…卒業式では、顔を上げ、まっすぐ前を見つめ、背筋を伸ばした生徒の姿と、涙と共に「感謝と決意」を述べた答辞が強く心に残りました。

当日、内堀雅雄福島県副知事、杉昭重県教育長、遠藤勝也富岡町長をはじめとする来賓の方々からお祝いと励ましの言葉を受け、86名は「富岡高校」から飛び立ちました。なお、当日の様子は「おだがいさまFM」でも放送しましたのでぜひお持ちのタブレットでお聞きください。

平交流サロンの様子

泉玉露サロンの様子

### 折り紙教室

2月23日(土)いわき泉玉露交流サロンといわき平交流サロンにて折り紙教室が行われました。講師に日本折紙協会・飛田操(ますみ)さんを迎えて、ひな祭りに飾るひな人形の折り方を教えてもらいました。参加者たちも、飛田さんの楽しい会話や解り易い折り方などを聞きながら、出来上がっていく作品に感心し、完成了作品を見て「きれいに折れた」「自分でこんなにきれいに折れたのは初めてだわあ」と、とても楽しい時間を過ごしていました。

### 味の素料理教室(熊耳)

3月23日(土)三春熊耳応急仮設住宅で、味の素料理教室が行われ18名の方が参加されました。はじめに、栄養士さんの塩分やカロリーについてのお話しの後、よいよ調理へ。今日のメニューは、ハンバーグに大根と水菜の柚こしょうドレッシング。「ハンバーグにはんぺん?!」と作りながら話していたものの、そのはんぺんのおかげでふんわりしていて、柚風味のソースとぴったりで「おいしい!!」の一言でした。

今回2回目となる熊耳仮設での料理教室、みなさんのお住いの近くにもお伺いしたいと思いますのでご相談ください。4月には、新潟柏崎市「さくら会富岡in柏崎」の皆さんの所におじゃまする予定です。柏崎のみなさん待っていてくださいね。

